江尾江川水災害対策プラン　進捗状況図（令和６年度）

水災害対策プランの目的・考え方

浸水被害が頻発している江尾江川周辺を対象とし、行政機関による河川改修を進めることはもとより、住民一人ひとりを含むあらゆる関係者が、浸水被害の実態や原因、対策の目標についての認識を共有し、流域全員が協働して流域全体で行う持続可能な取り組むべき治水対策[流域治水]を示したもの。

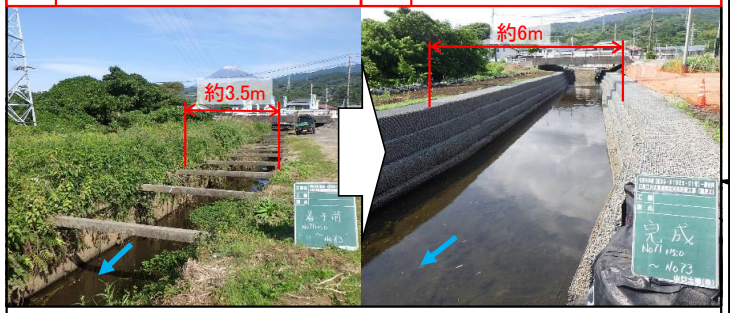
≪流域治水の「３つの対策」の方向性≫

①氾濫をできるだけ防ぐための対策
②被害対象を減少させるための対策
③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

①-3　農業用水路の改修

老朽化した４工区７号排水路の改修に向けた水路改修詳細設計が完了し、改修工事に着手した。（市）

①-1　江尾江川の改修　／　①-10　江尾江川の適切な維持管理



河川整備計画に基づく河川改修（計画流量20m3/s）を沼川合流部付近より実施しつつ、整備効果早期発現のため、現河川の一時拡幅（計画流量約12m3/s）を実施。令和6年度には市道吉原沼津線権田給橋から約60mの一時拡幅が完了し、さらに下流に向け150mを施工中。また一時拡幅工事の際に、堆積した土砂や繁茂した植生を撤去し、適切な河川の維持管理を図っている。（県）

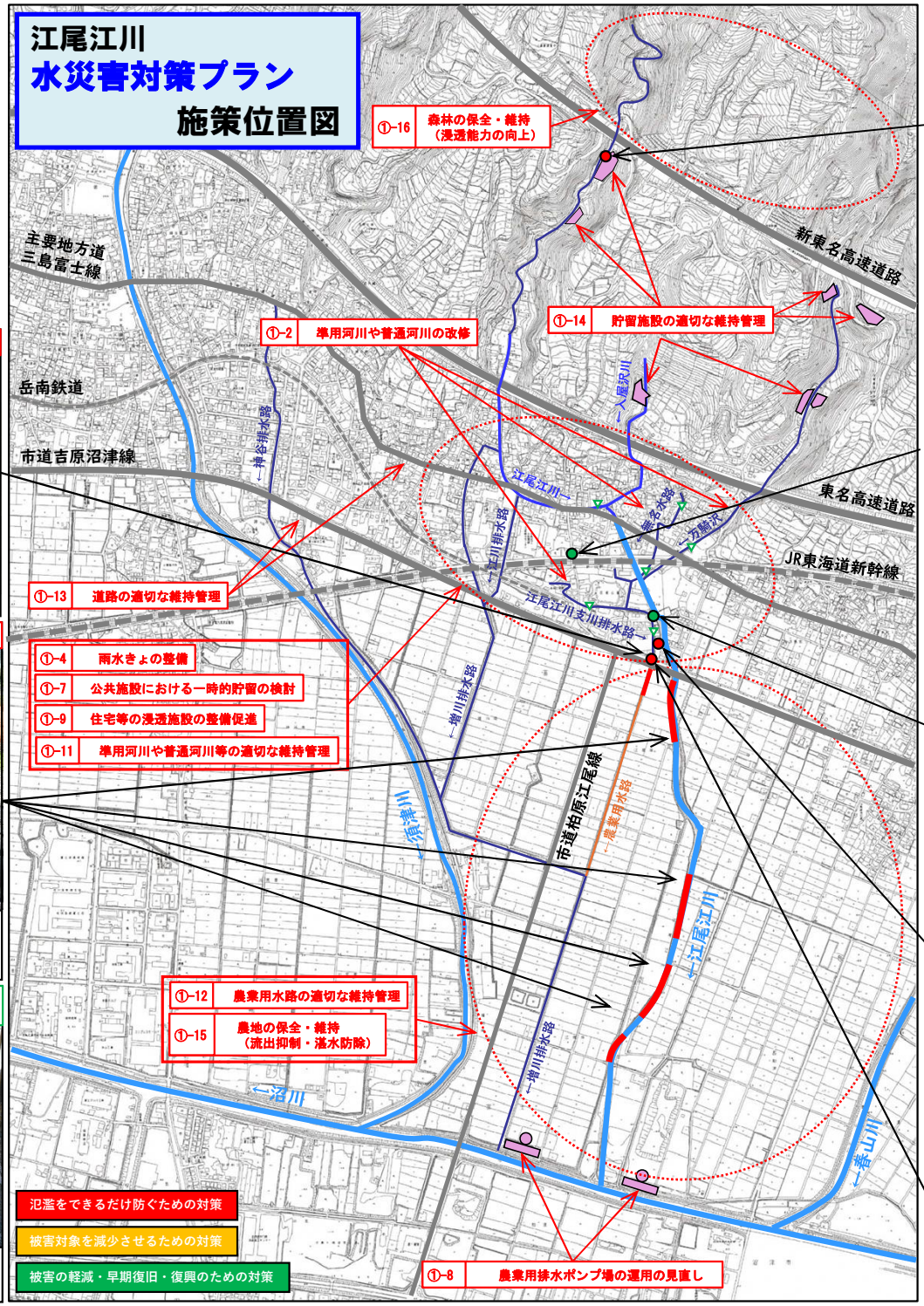
③-6　出前講座の開催

住民・児童を対象とした防災講座の場において風水害を取り扱い、地域・自宅で想定される水害リスクや避難方法等を説明。（県・市）

③-9　河川の水位観測器及び河川監視カメラの設置と観測情報等の提供

普通河川等において設置した簡易水位計（地区内水路６か所：右図の▼）の実証実験を実施し、地区にウェブ版で公開した。（市）

江尾江川 水災害対策プラン 施策位置図



①-6　調整池等の活用や機能向上

下流域への雨水流出抑制を図るため、江尾江川調整池にて流入量調整用の水門及び遠隔制御設備を設置。（市）

③-10　主要幹線道路の冠水情報提供体制の構築

道路冠水を監視するため、監視カメラを江尾地区に１台追加した。令和５年度に設置したカメラと合わせて２台運用。（市）

③-14　緊急排水用ポンプの運用

汎用可搬式排水ポンプによる緊急排水を実施（令和６年は３回実施）。河川災害用の可搬式排水ポンプを令和７年３月に導入予定。（市）

①-17　新たな流域対策の掘り起こし

河川水位状況等の把握や水防活動のため、地区からの要望を受けて、地先公園から江尾江川へ至る階段を設置。（県・市）

①-5　逆流防止のための樋門等の整備

普通河川にて下流側からの逆流防止のための瀬木を設置。（市）